

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

14.4
697

東京市水道統計表

大正12年

東京市役所編

始



大正十二年

東京市水道統計表

14.4-691

工事、工費並規模

大正十二年度末現在

市寄贈本

〔備考〕(一) 増設ノ分ニ對シテハ、第一、第二、第三ノ順ヲ逐ヒ共ニ、竣工年月ヲ列記スルコト
 (二) 計畫又ハ工事中ノモノハ「工費欄」ニ豫算ヲ掲ケ其ノ旨附記スルコト

創設	起工年月	竣工年月	工費	計	備
第一回擴張	明治三十四年十二月	明治卅三年三月	七、三六〇、八三三	豫定給水人口	備
第二回擴張	同三十三年五月	同三十九年三月	九二、二六〇	均給水量(小數二位以下四捨五入)	備
第三回擴張	同十八年八月	同四十二年三月	七〇、一四	極度一日總給水量	備
第四回擴張	同四年三月	同四十四年三月	二四、四七三	立米	備
第四回擴張	大正二年十一月	豫定五年十一月	二〇〇、〇〇〇		備

第三水源、水路

大正十二年度末現在

多摩川	表面水	最大濁水時季水量	取入方法	備
河又、湖沼等ノ名稱	表面水、伏流水、地下水等ノ區別	(小數二位以下四捨五入) 毎秒リットル	自然流下	考
	四、七三〇			

(其二) 導水路

〔備考〕小數二位以下四捨五入ノコト

大正十二年度末現在

開渠	延長	上幅	下幅	水深	水管口径	内譯	備
鐵道、暗渠、開渠、鐵管、木管、鐵筋コンクリート等ノ區別	三九、九七、八	九〇	三〇	二〇	五百耗以上	四百耗以上	四百耗未満

大正 14.4.10 寄贈



水場

(其一) 沈澄池

〔備考〕一、圓形沈澄池ニアリテハ長上部欄ニ上底直徑ヲ長下部欄ニ下底直徑ヲ記入シ其旨附記ノ事
二、小數二位以下四捨五入ノコト

大正十二年度末現在

池數	四	池容積	三三三、九一七
池面積	二二八	上部長	二〇〇
池容積	元一〇三	下部長	二〇〇
池面積	八五四	上部幅	六〇
池容積	六〇	下部幅	四二
池面積	四二	上部深	六〇
池容積	四二	下部深	四二
池面積	四二	總深	一〇二
池容積	四二	濾床厚	一晝夜
池面積	四二	濾過速度	三〇三
池容積	四二	備考	

(其二) 濾過池

〔備考〕一、圓形濾過池ニアリテハ長上部欄ニ上底直徑ヲ長下部欄ニ下底直徑ヲ記入シ其旨附記ノコト
二、小數二位以下四捨五入ノコト

大正十二年度末現在

池數	二四九五、五〇一	池容積	七七八
池面積	七七八	上部長	七七七
池容積	五〇	下部長	五〇
池面積	五〇	上部幅	二七
池容積	二七	下部幅	二七
池面積	二七	上部深	二七
池容積	二七	下部深	二七
池面積	二七	總深	二七
池容積	二七	濾床厚	一晝夜
池面積	二七	濾過速度	三〇三
池容積	二七	備考	

(其三) 淨水池

〔備考〕一、圓形淨水池ニアリテハ長上部欄ニ上底直徑ヲ長下部欄ニ下底直徑ヲ記入シ其旨附記ノコト
二、小數二位以下四捨五入ノコト

大正十二年度末現在

池數	三	池容積	八三、四七九
池面積	二池	上部長	一〇八
池容積	九三	下部長	一〇八
池面積	六六	上部幅	七六
池容積	六六	下部幅	七六
池面積	六五	上部深	七六
池容積	六五	下部深	七六
池面積	六五	總深	七六
池容積	六五	濾床厚	一晝夜
池面積	六五	濾過速度	三〇三
池容積	六五	備考	

第四 送水唧筒

大正十二年度末現在

臺數	名稱	型式	原動力	製造所名	工一臺ノ率	備考
六	ウオシン トン型	横置直結 フランシャ―式	蒸 汽	川崎造船所 三菱造船所	二二八 二四二 二七、八二六	

第五 水管並水壓

大正十二年度末現在

〔備考〕 小數二位以下四捨五入

鐵管 ノ 區 別	配給		水管
	千三百耗以上	千三百耗以下	
鐵管、木管、鐵筋コンクリート管等	千三百耗以上	千三百耗以下	
ノ區別	一三、七二七	九百耗以下	
		八百耗以下	
		七百耗以下	
		六百耗以下	
		五百耗以下	
		四百耗以下	
		三百耗以下	

延		長		設計	平方	水壓	備考
二百耗以下	二百耗以下	百耗以下	百耗以下				
四、九五三	七九、三六七	二六、四八八	三八、二九九	一八、八二八	八三、三五三	三平均	〇七
六	一九	八	六	二	五	六	五

第七 配水實費

大正十二年度中

經常費		決算		算(十一年度)		配水總量	配水一立方 米ニ對スル 實費	配水一立方 米ニ對スル 送水唧筒費	備考
事務費	水路費	淨水場費	維持費	管雜支出					
一、一八、三〇五	二七、七六〇	三〇〇、三三三	一六、五三三	四、〇五五	一〇五、九一二、五六九	一七	〇	六七	

第八 水道ト河井トノ使用比較

大正十二年度末現在

給水区域内總戸口數		水道使用戸口數		掘井又ハ河水 等使用戸數		掘井數		掘井又ハ河水等ノ水質概況		備考
戸數	人口	戸數	人口	戸數	人口	掘井數	掘井又ハ河水等ノ水質概況	細菌聚落數	備考	
六四、八三三	二、四九、三七七	三九、七八八	...	一八、七五五	一九、七七七	細菌聚落數	二、一六九			

備考

一、全市戸數、人口、水道使用戸數ハ大正十二年八月三十一日現在但九月一日大震災以前ノ推定數ニ由ル
 一、本市ハ河水等ノ使用者ナシ掘井數ハ本市十五區ノ内十一區ハ明治三十九年九月ノ調査ニ係リ他ノ四區ハ調査未済ニヨリ明治三十六年十月調査ニ據シ但大正九年四月四谷區ニ市外新宿町ヲ編入シタルヲ以テ同町掘井數六百八十九ヲ追加セリ
 一、細菌聚落數ハ大正十二年九月十八回試験ノ平均數ナリトス
 一、水道水使用戸數ハ例之日本橋京橋兩區ノ如キ全區水道使用者ニシテ一ノ掘井使用者ナキヲ以テ戸籍上ノ戸數ハ水道使用戸數(水道課調査ノ)ト一致スベキ等ナルニ戸籍ハ日本橋區二六、一四四 京橋區五一、二四五 ニシテ水道使用戸數ハ日本橋區一九、八一〇 京橋區二六、四五七 ナルノ差アリ之一戸ノ使用者中ニハ戸籍上ノ二戸以上ヲ含ムモノアルカ爲ナラン 掘井使用戸數ニ付テハ調査材料ナキヲ以テ全市戸數ヨリ水道使用戸數ヲ減ジタル數ハ二五二、〇八三 ニテ此ノ數ハ掘井使用戸數ナリト雖モ 實際ハ前項ノ如ク戸籍上ノ數ハ水道課調査ノ數ヨリ大ナルガ故ニ之ヲ直ニ對照スルハ不穩當ナルヲ以テ戸籍上ノ掘井戸數ヨリ 日本橋京橋兩區ノ平均割合ヲ標準トシテ三割六分三厘ヲ減ジタル數ヲ掲グ姑ク後日精確ノ統計ヲ得ルノ日ヲ俟タントス

第九

大正十二年		一 月	二 月	十二月	平 均
試 驗 回 數		66	66	64	
色 度	最 高	0	0	0	
	最 低	0	0	0	
	平 均	0	0	0	0
濁 度	最 高	0	0	0	
	最 低	0	0	0	
	平 均	0	0	0	0
臭 味 (異臭味ナシ)		66	66	64	異臭味ナシ
反 應 (弱アルカリ性)		66	66	34	弱アルカリ性
クロール	最 高	1.596	1.95	1.418	
	最 低	1.064	1.24	1.241	
	平 均	1.303	1.56	1.329	1.377
硫 酸 (痕 跡)		66	66	64	痕 跡
硝 酸	最 高	痕跡	・	・	
	最 低	痕跡	・	・	
	平 均	痕跡	・	・	痕 跡
亞硝酸 (檢出セス)		66	66	64	檢出セス
アムモニア (檢出セス)		66	66	64	檢出セス
硬 度	最 高	2.030	1.95	1.575	
	最 低	1.800	1.70	1.475	
	平 均	1.881	1.82	1.538	1.625
固 形 物 量	最 高	71.000	84.80	60.600	
	最 低	30.000	34.00	57.300	
	平 均	57.136	61.50	59.264	59.235
過マンガン酸カリウム消費量	最 高	0.711	0.70	0.711	
	最 低	0.553	0.25	0.395	
	平 均	0.646	0.57	0.487	0.576
細菌聚落	最 高	43	5	24	
	最 低	5	0	0	
	平 均	16	3	6	12
備 考	1. 本表ノ濾過水ハ濾過モノ全年平均數ハ各月ノ平均數ヲ更ニ平均シタリ一回三月六回五月八回六月三回八月二回細菌培養施行シ本表ニ加入セス				

第九

濾過水質試験成績

大正十二年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	平均
試験回数	66	73	86	84	76	84	66	76			66	64	
色度	最高	0	0	0	0	0	0	0			0	0	
	最低	0	0	0	0	0	0	0			0	0	
	平均	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0
濁度	最高	0	0	0	0	0	0	0			0	0	
	最低	0	0	0	0	0	0	0			0	0	
	平均	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0
臭味(異臭味ナシ)	66	73	86	84	76	84	66	76			66	64	異臭味ナシ
反應(弱アルカリ性)	66	73	86	34	76	84	66	76			66	34	弱アルカリ性
クロール	最高	1.596	1.950	1.773	1.950	1.596	1.773	1.773	1.418		1.595	1.418	
	最低	1.064	1.241	0.887	0.790	1.064	1.241	1.241	1.064		1.064	1.241	
	平均	1.303	1.508	1.373	1.391	1.402	1.408	1.419	1.288		1.346	1.329	1.377
硫酸(痕跡)	66	37	86	84	76	84	66	76			66	64	痕跡
硝酸	最高	痕跡	・	・	・	・	・	・	・		・	・	
	最低	痕跡	・	・	・	・	・	・	・		・	・	
	平均	痕跡	・	・	・	・	・	・	・		・	・	痕跡
亜硝酸(検出セス)	66	73	86	84	76	84	66	76			66	64	検出セス
アムモニア(検出セス)	66	73	86	84	76	84	66	76			66	64	検出セス
硬度	最高	2.030	1.952	2.134	1.850	1.675	1.695	1.650	1.625		1.725	1.575	
	最低	1.800	1.750	1.525	1.350	1.450	1.450	1.050	1.450		1.450	1.475	
	平均	1.881	1.866	1.762	1.664	1.517	1.510	1.528	1.522		1.462	1.538	1.625
固形物量	最高	71.000	84.800	82.400	72.000	61.400	61.200	61.200	61.200		61.200	60.600	
	最低	30.000	34.000	40.400	54.000	51.000	52.000	50.000	56.000		50.600	57.300	
	平均	57.136	61.532	61.795	61.091	56.408	58.214	58.310	58.972		59.630	59.264	59.235
過マンガン酸カリウム消費量	最高	0.711	0.711	1.501	0.790	0.790	0.711	0.711	0.632		0.790	0.711	
	最低	0.553	0.237	0.395	0.237	0.474	0.320	0.395	0.474		0.395	0.395	
	平均	0.646	0.576	0.557	0.535	0.591	0.592	0.601	0.584		0.587	0.487	0.576
細菌聚落	最高	43	52	54	38	39	93	61	34		85	24	
	最低	5	4	3	0	1	2	2	2		0	0	
	平均	16	18	23	9	8	15	11	8		8	6	12
備考	1. 本表ノ濾過水ハ濾池、浄水池溜井等ノ中央濾水ヲ謂フ 2. 各成分ノ平均數ハ各個ノ試験ノ總數ヲ試験回数ヲ以テ除シタルモノ全年平均數ハ各月ノ平均數ヲ更ニ平均シタルモノナリ 3. 臭味反應硫酸亞硝酸アンモニアノ數字ハ其ノ試験回数ヲ示シタルモノナリ 4. 本年中二月一回三月六回五月八回六月三回八月二回細菌培養液シ細菌聚落數ヲ計算スル能ハス依テ平均數中之ヲ省ケリ 5. 九月十月ハ大震災ノタメ臨時試験ヲ施行シ本表ニ加入セス												

第十

各種水質試験成績

大正十二年 自二月至十二月

検査回数	種類	源	水	沈澄池	濾過池	市内栓
			20	48	741	352
色度	最高 最低 平均	最高	110	650	0	0
		最低	00	40	0	0
		平均	56	156	0	0
濁度	最高 最低 平均	最高	120	800	0	0
		最低	00	30	0	0
		平均	46	160	0	0
臭味(異臭味ナシ)			20	48	741	352
反應(弱アルカリ性)			20	48	741	352
クロール	最高 最低 平均	最高	2.128	1.950	1.950	1.950
		最低	1.064	1.064	0.709	0.887
		平均	1.453	1.440	1.375	1.367
硫酸(痕跡)			20	48	741	352
硝酸	最高 最低 平均	最高	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡
		最低	・	・	・	・
		平均	・	・	・	・
亜硝酸(検出セス)			20	48	741	352
アムモニア(検出セス)			20	48	741	352
硬度	最高 最低 平均	最高	1.725	2.134	2.134	2.056
		最低	1.200	1.400	1.425	1.450
		平均	1.457	1.682	1.631	1.795
固形物量	最高 最低 平均	最高	110.000	104.000	84.800	92.800
		最低	43.000	44.000	30.000	45.600
		平均	72.400	70.394	59.150	59.560
過マンガン酸カリウム消費量	最高 最低 平均	最高	39.50	4.898	0.790	1.501
		最低	0.948	0.316	0.316	0.237
		平均	2.250	1.297	0.570	0.594
細菌聚落数	最高 最低 平均	最高	8.900	9.500	93	85
		最低	400	500	0	0
		平均	1.940	1.953	11	29
備考	記載例ハ第九表(濾過水質試験成績)ニ同シ 過濾池十五回市内栓五回細菌培養壞液化シ細菌聚落数ヲ計算スル能ハス依テ平均数中ヲ省ケリ					

第十一

源水濾過水比較試験成績

平均	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月	大正十二年
二二、四	三四、二	一四〇、三	一四一、三	：	九、三	一六、八	二五、二	一八〇、四	一一四、三	二六、〇	七四、四	五、一	降水量
一八五〇	三〇一七	一九二五	：	：	一四〇〇	九五〇	一五七五	一八〇〇	二二七	一八五〇	三〇三	一六五	細菌聚落數
三	六	八	：	：	三	二	一五	八	九	三	一八	一六	源水濾過水
一、四三四	一、三九九	一、四六八	：	：	一、三三〇	一、四一八	一、五三六	一、五〇七	一、四一八	一、四二七	一、六五四	一、四二	クロール
一、三二七	一、三三九	一、三四六	：	：	一、二八八	一、四一九	一、四〇八	一、四〇二	一、三三三	一、三三三	一、五〇八	一、三〇三	源水濾過水
一、三三八	〇、八六六	一、四五五	：	：	〇、七七一	〇、九八八	〇、九八八	一、八七六	〇、七三二	〇、七三二	二、〇五四	二、三三九	過マンガン酸カリウム消費量
〇、五七六	〇、四八七	〇、五七七	：	：	〇、五八四	〇、六〇一	〇、五九二	〇、五九二	〇、五五七	〇、五五七	〇、五七六	〇、六四六	源水濾過水
六九、六九六	六八、六五〇	七三、五〇〇	：	：	六五、六〇〇	六八、六〇〇	六八、四七七	七二、〇〇〇	六八、五〇〇	六八、五〇〇	六八、六六七	七四、二〇〇	固形物總量
五九、二三五	五九、二六四	五九、六三〇	：	：	五九、七七七	五九、三三〇	五九、二四四	五九、四八八	六二、七九五	六二、七九五	六二、五三三	五七、二六六	源水濾過水
ス示ヲ量水降總ノ月各ルタシ定測テニ所水淨道水市京東ハ量水降 九ス示ヲ均平月各テ凡リ採ヲ水濾央中ハ水濾リ採ヲ池澄沈ハ水源ノ表本 リケ省ヲ之中表本ト行ヲ験試時臨メタノ災震大ハ月十月													備考

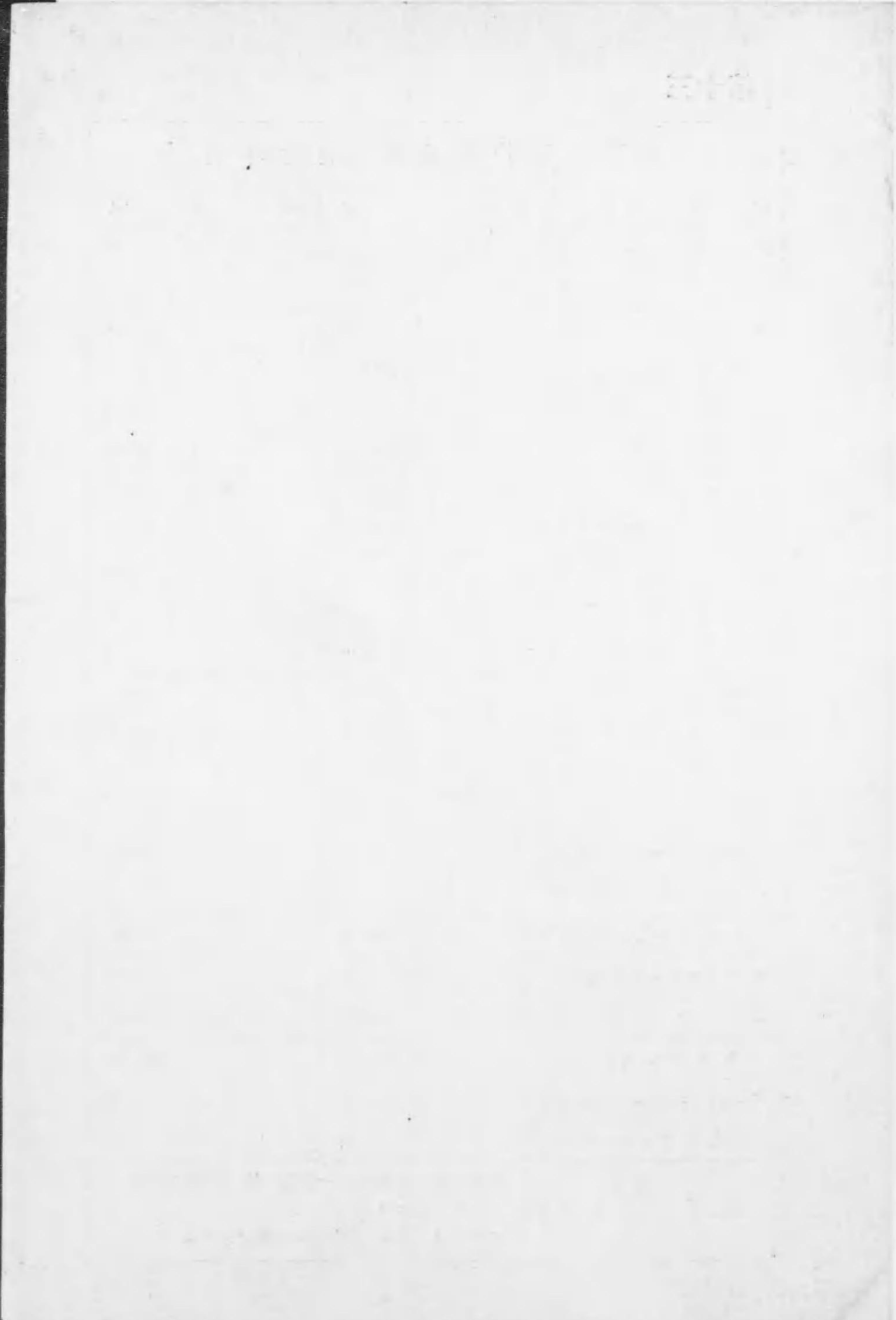
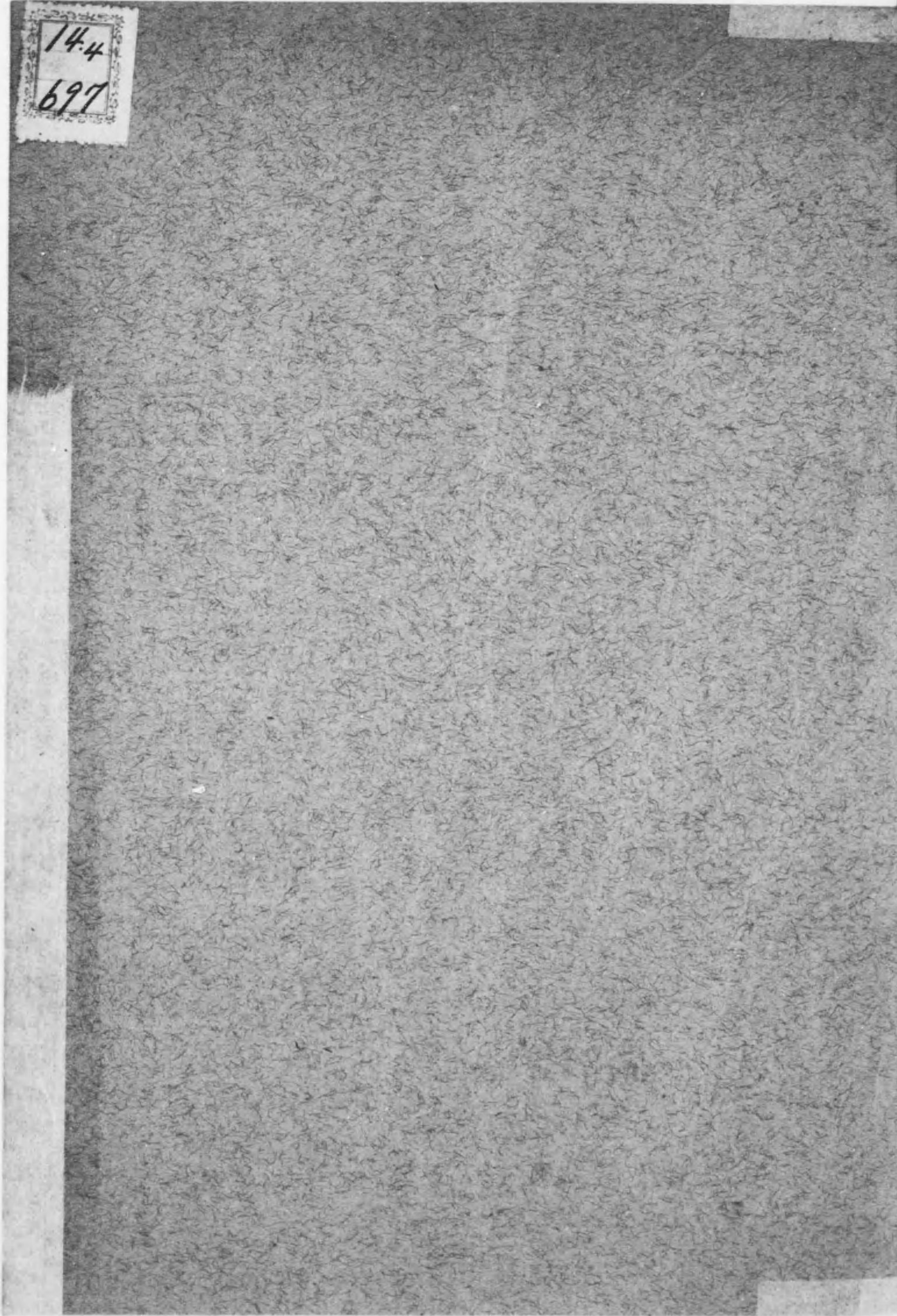
Table with multiple columns and rows, mostly containing faint or illegible text. The structure appears to be a continuation of the data or a separate set of records, but the content is not clearly readable.

第十三

水質完全分析成績 大正十三年十一月

検査回数	源水	濾過水
色度	10.000	0
濁度	13.000	0
アルカリ度	8.000	7.000
固形物總量 (攝氏百度)	80.800	59.200
灼熱減量	18.400	10.000
クロール (Cl)	1.418	1.241
硫酸 (SO ₃)	5.102	5.451
硝酸 (N ₂ O ₅)	0.589	0.558
亞硝酸 (N ₂ O ₃)	0	0
磷酸 (P ₂ O ₅)	0	0
遊離及半化合炭酸	13.605	13.811
總炭酸 (CO ₂)	53.213	40.721
硅酸 (SiO ₂)	16.249	13.467
鐵 (Fe ₂ O ₃)	1.060	0.697
アルミニウム (Al ₂ O ₃)	0.673	0.597
マンガン (Mn ₂ O ₃)	0	0
カルシウム (CaO)	11.520	8.000
マグネシウム (MgO)	0.766	0.653
カリウム (K ₂ O)	7.018	6.698
ナトリウム (Na ₂ O)	痕跡	痕跡
アムモニウム (NH ₃)	0	0
蛋白類似アムモニウム	0	0
備考	1. 源水の色度濁度以外ハ濾紙ヲ以テ濾過シタルモノニ就キ分析セリ 2. アルカリ度ハ $\frac{N}{10}$ HCL'cc數ヲ以テ表セリ。	

14.4
697



14.4

697

終